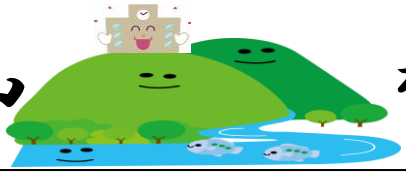
花咲き山



校長だより

2016(H28)12.5

「山南の花，見いつけた」のご紹介

人の役に立つ言動を褒めることで，「人の役に立つ言動」を広めることが目的です。子どもたちや教職員がそういった言動を花型の紙に記入し，投書するという形にしています。以下，子どもたちや教職員が投書してくれた内容を紹介します。

〇給食準備中に，自分の役割をしっかりしていた。
〇朝，登校班の班員をきちんと並ばしていた。
〇いっしょに遊んでくれた。
〇悪口を言っている人に，「やめてあげ」と注意していた。
〇しっかり山南あいさつをしていた。
〇悪口を言われた時に励ましてくれた。
〇下校の時，あいさつをしてくれた。
〇おおきな声であいさつをしてくれた。
〇手洗い場の排水溝を歯ブラシできれいにしていた。
〇遊んでくれたり，そうじをすみずみまでしたりしていた。
〇リハーサルをがんばっていた。
〇みんなに優しくしている。
〇音楽発表会の準備を意欲的にしていた。
〇毎朝，すてきな山南礼であいさつをしている。
〇階段の拭き掃除を黙ってしていた。
〇掃除をがんばっていた。
〇掃除を黙ってがんばっている。
〇筆箱を拾ってくれた。
〇トイレのスリッパを揃えていた。
〇掃除をきれいにしていた。
〇悩んでいる時に相談にのってくれた。
〇大声であいさつをしていた。
〇掃除をすみずみまでしていた。
〇プリントをかごに入れてくれた。
〇ご飯を運んでくれた。
〇ミシンを手伝ってくれた。

〇落し物を届けてくれた。
〇草取りをがんばっていた。
〇掃除をがんばっていた。
〇いっしょに遊んでくれた。
〇いつも話に入れてくれる。
〇掃除を手伝ってくれた。
〇気持ちのよいあいさつをしてくれた。
〇くつ箱の下をきれいにていねいにはいていた。
〇手洗い場の黒くよごれている所をきれいにしていた。
〇トイレの下のタイルをていねいにこすっていた。
〇手洗い場の掃除を黙っていねいにしていた。
〇荷物をいつも運んでくれる。脚をけがしているので助かります。
〇登校班のリーダーとして，信号で待ってくれたドライバーに，いつも頭を下げています。

子どもは，自分のことで精いっぱいです。家族の中で，兄弟間の中で，または，学級の中で，あらゆる手段を使って，自分が認められようとします。周りの人のことまで考える余裕がないと言えます。「人の役に立つ」という言動をする子どもは，自分が認められていて，居場所を感じている子どもと言えるかもしれません。

子どもたちの考える「人の役に立つ」という言動は，われわれ大人が期待するほどのものではありませんが，少なくとも，こういった言動をされた子どもや我々教職員は，うれしく，微笑ましく，時には元気になっています。このような言動から更に，ステップアップした姿をみたいものです。今回は，初めてということで，名があがった全ての子どもを表彰したいと思いますが，見落としている子どもたちもたくさんいるはずです。続けて表彰していきます。